

平成 28 年度 事業報告



特別養護老人ホーム オレンジタウン笠寺
ショートステイ オレンジタウン笠寺
オレンジタウン笠寺 デイサービスセンター

1. 平成 28 年度 事業経過

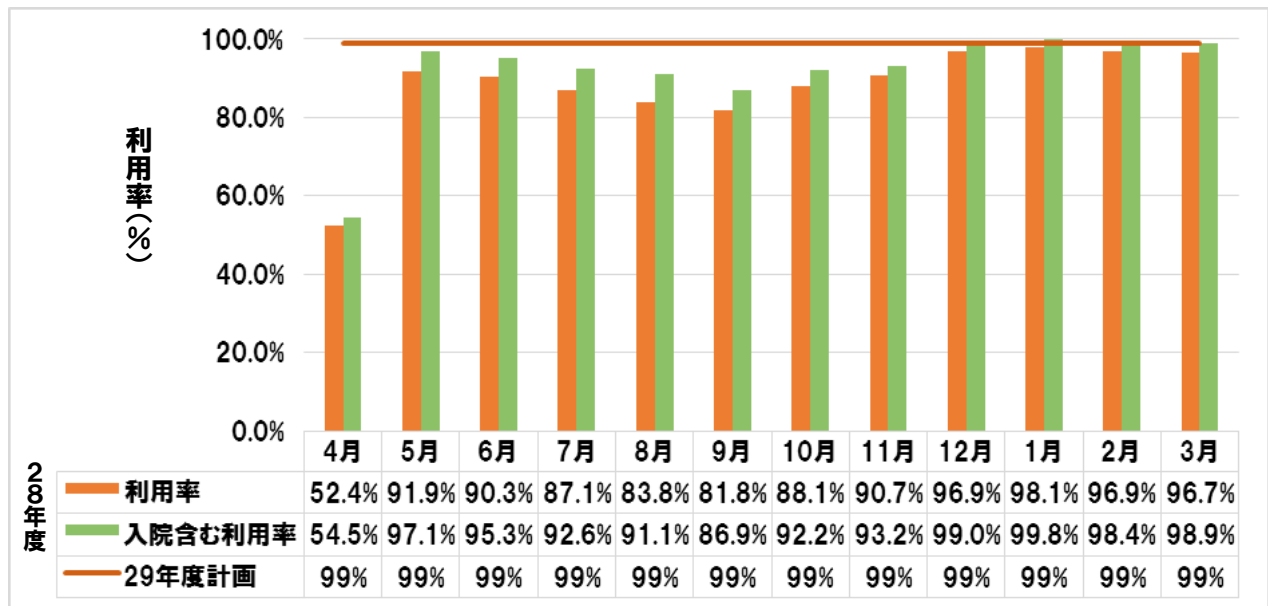
月	日	出来事
4 月	1 日	入職式 施設入居 開始
	29 日	第 1 回理事会
5 月	1 日	短期入所生活介護、通所介護 開始
	20 日	第 2 回理事会
6 月	15 日	誕生日食
7 月	7 日	七夕 行事食
	15 日	誕生日食
	20 日	第 3 回理事会
	26 日	消防訓練
8 月	12 日	第 4 回理事会
	15 日	誕生日食
9 月	15 日	誕生日食
	19 日	敬老の日 行事食
	20 日	喫茶開催 「オレンジカフェ笠寺」
10 月	8 日	秋の例大祭 立脇町内会 こども御輿鑑賞
	15 日	誕生日食
	18 日	喫茶開催 「オレンジカフェ笠寺」
	27 日	第 5 回理事会
11 月	3 日	文化の日 行事食
	8～13 日	みずほ介護フェスタ' 16 作品展参加・見学（瑞穂区役所）
	15 日	誕生日食 喫茶開催 「オレンジカフェ笠寺」
12 月	5～9 日	デイサービス 紅葉狩り（神宮東公園）
	15 日	誕生日食
	20 日	喫茶開催 「オレンジカフェ笠寺」
	24 日	クリスマス会 行事食
	31 日	大晦日 行事食
1 月	1～3 日	正月 行事食
	4 日	正月会（花柳流日本舞踊 花柳琴阿氏）
	6 日	第 6 回理事会
	12 日	施設安全祈願祭（七所神社）
	16 日	誕生日食
	17 日	喫茶開催 「オレンジカフェ笠寺」

	22日	4階 家族食事会（ご利用者19名・ご家族10名）
	30・31日	デイサービス 外出レク（木曾路笠寺店）
2月	1日	デイサービス 外出レク（木曾路笠寺店）
	3日	節分会 行事食
	4日	節分コンサート（名古屋市立本城中学校ジャズ・オーケストラ部）
	15日	誕生日食
	21日	喫茶開催 「オレンジカフェ笠寺」
	3月	3日
6日		春の消防訓練（夜間想定）
12日		3階 家族食事会（ご利用者19名・ご家族9名）
14・22・27日		春の茶話会（お抹茶の点て出し）
15日		誕生日食
21日		喫茶開催 「オレンジカフェ笠寺」
21日		第7回理事会

2. 運営状況

①介護老人福祉施設（ユニット型 定員80名）

・平成28年4月1日より入居開始



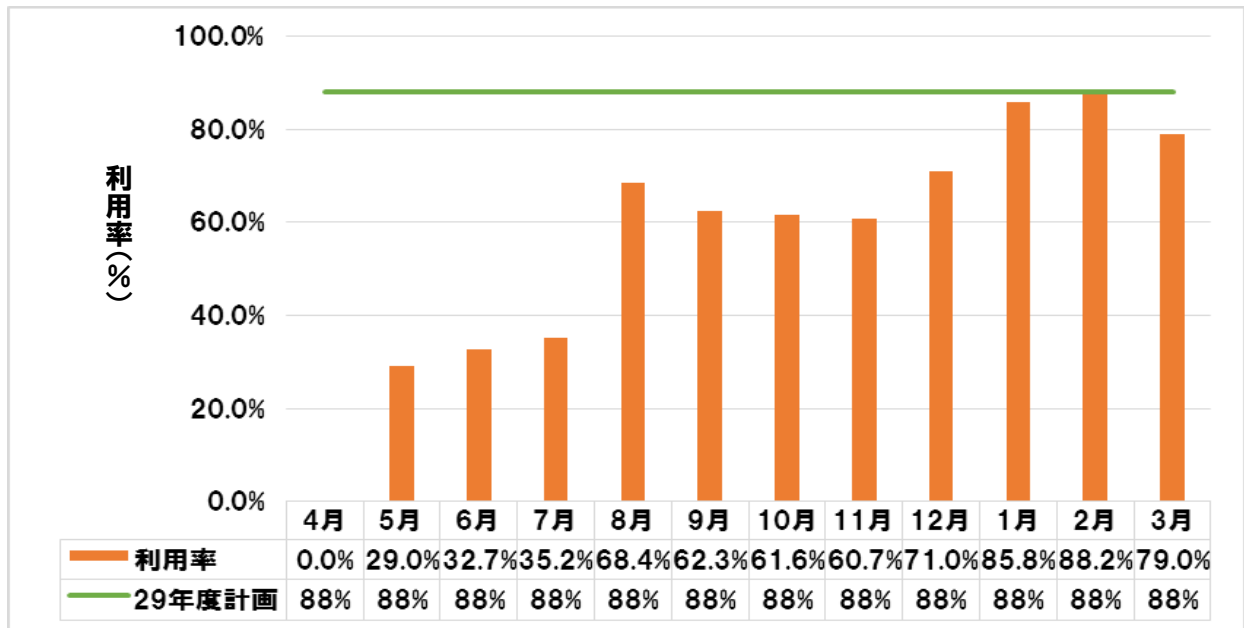
・開設後、約1ヶ月で満床としたが、その後、入居者の入院等が続き、利用率が低下した。

下半期は徐々に稼働が回復し、年度末にかけて高稼働で安定している。

・要介護3～5の方が入居対象者であるが、平均介護度は3.8前後で推移している。

②短期入所生活介護（ユニット型 定員 10 名 介護予防短期入所生活介護含む）

・平成 28 年 5 月 1 日より事業開始

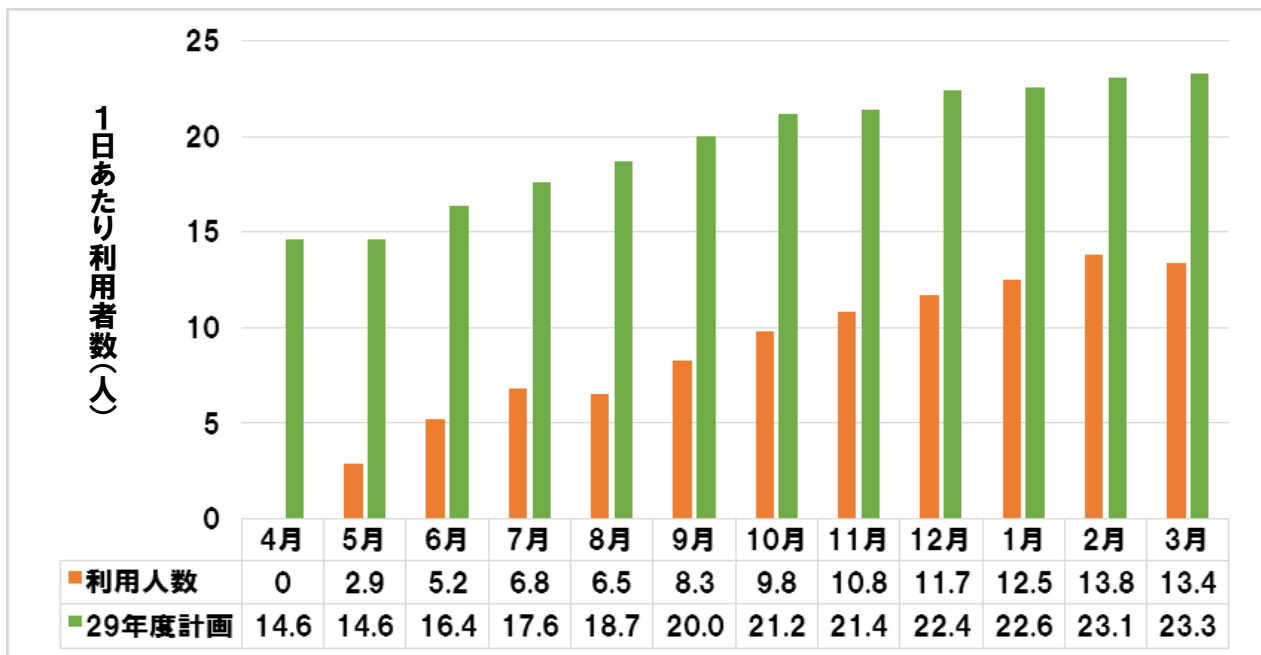


- ・事業開始から3ヶ月程度は、サービスの認知度も低く、低稼働が続いた。
しかし夏以降、近隣の居宅介護支援事業所への案内の継続、リピーターの増加などにより顧客確保ができるようになった。
- ・第4四半期以降は、真に在宅支援となるよう長期間の利用希望を原則としてお断りしている。

③通所介護（定員 20 名 介護予防通所介護、予防専門型通所サービスを含む）

・平成 28 年 5 月 1 日より事業開始

・予防専門型通所サービスは平成 28 年 6 月 1 日より名古屋市の事業開始がされた。



- ・通所サービスを提供する事業所が集中する地域において、新たな顧客を確保することに苦戦する1年であった。
- ・スローペースではあるが、利用者数は増加傾向にあり、リハビリ専門職による個別機能訓練を受けることができるなどの強みを生かして、利用者数増加に努めている。

3. 人材の質向上にかかる研修状況

- ・当年度は、開設にあわせて大量採用した影響もあり、退職者も相次いだ。
一方で、新卒採用した5名は1名も離職することなく、2年目を迎えることができた。
- ・優れた人材を育成するため、施設内研修の実施はもとより、施設外研修にも積極的に参加させ、正しい知識、技術の習得とともに、モチベーション向上にも取り組んでいる。
- ・法定研修では、講義内容をビデオ撮影し、ビデオ学習を取り入れることで、変則勤務であっても全員が学べるよう工夫している。
- ・研修受講後は参加報告書を提出させ、学びの振り返りの機会としている。

① 平成28年度施設内研修

研修日	時間	研修名・内容	職種	参加人数
6月30日	1時間	感染対策法定研修 スタンダードプリコーションの実践	全職種	全職員
7月4日	1時間	安全対策法定研修 安全に対する考え方と転倒・転落	全職種	全職員
7月20日	1時間	褥瘡予防法定研修 褥瘡の原因と予防方法	全職種	全職員
8月2・5日	1時間	排泄ケアの基礎知識とオムツの使用	介護職員	18名
8月22・25日	1時間	接遇マナーの基本（伝達講習）	全職種	16名
9月1日	1時間	高齢者虐待防止法定研修（伝達講習）	全職種	全職員
10月13日	1.5時間	口腔ケアの基礎	全職種	19名
10月18・21日	1時間	褥瘡予防法定研修 体圧とズレ	全職種	全職員
12月9・12日	1時間	感染対策法定研修 インフルエンザとノロウイルス対策	全職種	全職員
12月13～15日	1時間	救急救命講習 AEDの使い方	全職種	37名
2月15～17日	1時間	安全対策法定研修 KYT（危険予知トレーニング）	全職種	全職員

② 平成 28 年度施設外研修

研修日	時間	研修名・内容	職種	参加人数
4月4～22日	1日	デイケア研修（医療法人財団善常会）	介護職 看護職 生活相談員	2名 1名 1名
4月18～27日	3日	認知症通所介護の運営を理解する （セキスイオアシス㈱オアシスセンター）	機能訓練指導員 介護職 看護職	2名 1名 1名
4月28日	1日	なごや介護予防・認知症プログラム事業者研修 会（名古屋市健康福祉局）	介護職 看護職	1名 1名
6月4～5日	2日	第17回日本認知症ケア学会大会 （一般社団法人日本認知症ケア学会）	看護職 機能訓練指導員	1名 1名
6月7日	1日	新任職員基礎研修 （名古屋市社会福祉協議会）	介護職	1名
6月8日	1日	介護技術研修Ⅰ （名古屋市社会福祉協議会）	介護職	1名
6月13日	1日	デイサービスセンター職員研修 （名古屋市社会福祉協議会）	機能訓練指導員	1名
9月13日	1日	地域包括ケアが目指す「活動」と「参加」とは （愛知県医師会）	機能訓練指導員	1名
9月20～21日	2日	看護師のためのユニットケア研修 （日本ユニットケア推進センター）	看護職	1名
10月17～28日	8日	ユニットリーダー研修 （日本ユニットケア推進センター）	介護職	1名
10月21日～ 1月10日	3日	介護職リーダー研修 （愛知県医療法人協会）	介護職	1名
12月7日～ 1月27日	8日	ユニットリーダー研修 （日本ユニットケア推進センター）	介護職	2名
12月15～17日	3日	看護指導者養成研修（日本看護協会）	看護職	1名
1月23日	1日	コーチング（名古屋市キャリアアップ研修）	介護職	1名
2月6～17日	3日	スーパービジョン（名古屋市キャリアアップ研修）	介護職	1名
2月7日	半日	口腔ケア（名古屋市健康福祉局）	看護職 介護職	1名 1名
2月14日	1日	暮らしの場、在宅での看護に必要なフィジカル アセスメント（日本福祉大学）	看護職	3名
2月21日	1日	他施設研修（社会福祉法人サンライフ）	機能訓練指導員	1名
3月7～8日	2日	ノーリフティング一般研修 （全国ノーリフティング推進協会）	機能訓練指導員	1名

研修日	時間	研修名・内容	職種	参加人数
3月10日	半日	結核研修会（名古屋市南保健所）	看護職	2名
3月18日	半日	2025年へのカウントダウン～地域医療構想と地域包括ケア～（名介研）	看護職 介護職 生活相談員 機能訓練指導員	1名 1名 1名 1名
3月28日	1日	リーダー育成研修－感情労働におけるストレスから解放される（名介研）	介護職 機能訓練指導員	1名 1名

4. まとめ

当年度は事業運営、人材の確保、定着、育成をはじめ、すべてのオペレーションが手探りの中で、大過なく初年度を終了できたことが最大の成果であると考えます。

事業活動資金収支差額は△186千円となったものの、計画の範囲内で、概ね順調に推移しました。

次年度以降も、社会福祉法人の目的を鑑み、善常会として地域から信頼され、地域に貢献できるよう、事業計画に基づき、着実に歩みを重ねていく所存である。